

Hadoopエンタープライズソリューション セミナー2012

日時：2012年12月10日（月） 10:15~17:15

会場：東京コンファレンスセンター品川

いまや広く認知されるに至った オープンソースの分散処理基盤Hadoop。増え続ける大量のデータをHadoopで効率的に処理したり、ビジネス上の価値がある有意義な情報を見い出すことに活用されています。NTTデータは、2008年からHadoopへの取り組みを本格化しており、数多くのシステムでの運用経験を培ってきました。

一方で、Hadoopの成長はめざましく、その適用領域や構築・運用に関わるノウハウなどはまだ十分に認知されているとは言い難い状況です。本セミナーでは、NTTデータが培ったノウハウや事例をもとに企業システムにおけるHadoopの活用シーンや事例についてご紹介します。また、NTTデータで取り組む他のオープンソースソフトウェアについてご紹介する「NTTデータ オープンソースDAY 2012」も同時開催します。

日 時：2012年12月10日（月）
10時15分～17時15分

会 場：東京コンファレンス
センター地図東京コンファレンス
センター・品川

参加費：無料

主 催：株式会社NTTデータ

（同時開催：NTTデータオープ
ンソースDAY 2012※1回の参加
登録でどちらのイベントにもご
参加いただけます）



〒108-0075

東京都港区港南 1-9-36 アリア品川 3F-5F

TEL：03-6717-7000

→アクセス詳細ページへ

PROGRAM SESSION LIST

プログラム一覧

10:15～10:30

オープニングトーク・ご案内

NTTデータ 基盤システム事業本部 OSSプロフェッショナルサービス シニアエキスパート 濱野 賢一朗

10:30～11:05

『NTTデータにおけるオープンソースソフトウェアへの取り組み』

NTTデータ 執行役員 基盤システム事業本部長 遠藤 宏



<講演概要>

NTTデータでは、2003年頃よりOSSに関する取り組みを開始し、いまや数多くのシステムで導入・運用しています。OSSを安心して効率よく利用することも重要ですが、最近では「オープNSTANDARD」「オープンイノベーション」の中核として捉え、積極的に参画・貢献することが必要な時代に変化していると捉えられています。

本セッションでは、NTTデータのOSS関連の取り組みを紹介するとともに、ITトレンドの中でのOSSの位置づけ、NTTデータがOSS分野で果たしていく役割についてご紹介します。

『社会の頭脳システムの構築と運用』

NTTドコモ 先進技術研究所 主幹研究員 田中 聡

11:05～11:45



<講演概要>

NTTドコモでは、携帯電話ネットワークの運用データなど大規模なデータを処理、解析し、その結果をもとに新たなサービスを開発、実行するためのプラットフォーム「社会の頭脳システム」の研究を進めてきた。本システムは1000台超のサーバから構成されるHadoopクラスタとして構築し、数年にわたり運用してきた。

大規模データの解析を行うためにHadoopを用いる中で、運用効率性の追求やMapReduceプログラムの最適化などに取り組んだ。本セッションでは、『社会の頭脳システム』の概要や構成を紹介するとともに、Hadoopシステムの設計、構成、運用、プログラム開発について培った経験を紹介する。

11:45～12:00

『ClouderaのBigger Question』

Cloudera株式会社 代表取締役社長 ジュセッペ小林

13:00～13:40

Hadoopエンタープライズ
ソリューションセミナー
2012

全般

なぜNTTデータは
Hadoopに本気で取り組
むのか ～これまでの歩み
と未来～

NTTデータ
基盤システム事業本部
OSSプロフェッショナルサ
ービス
シニアスペシャリスト
政谷 好伸

Hadoopエンタープライズ
ソリューションセミナー
2012

ソリューション

デルのHadoop関連ソリ
ューションのご紹介 ～
NTTデータとの導入経験
を交えて～

デル株式会社
エンタープライズ・ソリ
ューション統括本部 部長
馬場 健太郎 ほか

NTTデータ
オープンソースDAY 2012

ここまで来た！OSS統合
運用管理ツール
「Hinemos Ver.4.0」

NTTデータ
基盤システム事業本部
システム方式技術ビジネス
ユニット
第三技術統括部 主任
熊原 奈津子

> 詳細

13:50～14:30

テクノロジー

Hadoopサポート担当者はみた！
やんちゃな象さん
Hadoopとの上手な付き合い方

NTTデータ
基盤システム事業本部
OSSプロフェッショナルサービス
主任
山下 真一

[> 詳細](#)

ソリューション

クラウドで始める
Hadoop活用
～AWS Elastic
MapReduceによるBig
Data事例のご紹介～

アマゾンデータサービス
ジャパン株式会社
ソリューション・アーキテクト
大谷 晋平 ほか

クラウド構築のスタンダードへと進化する
「OpenStack」のご紹介

NTTデータ
基盤システム事業本部
システム方式技術ビジネス
ユニット
第三技術統括部 シニアエキスパート
榎本 圭

[> 詳細](#)

14:55～15:35

事例

OKWaveにおけるHBase
活用事例のご紹介

株式会社オウケイウェイヴ
技術本部 副本部長
兼 プラットフォーム開発部
マネージャー
鈴木 康郎

[> 詳細](#)

ソリューション

Oracle Big Data
Connectorsの実力

日本オラクル株式会社
テクノロジー製品事業本部
プリンシパルエンジニア
能仁 信亮 ほか

ソリューション

Hadoopの活用は基幹システムとの確実なデータ連携が不可欠！

株式会社セゾン情報システムズ
HULFT事業部
商品開発部 開発3課 課長
畠山 和久

NTTデータ流
PostgreSQLの現在と未来

NTTデータ
基盤システム事業本部
システム方式技術ビジネス
ユニット
第三技術統括部 課長
徳田 浩

[> 詳細](#)

事例

分析現場はどう変わったのか？
～リクルートライフスタ

テクノロジー

Cloudera が提供するビッグデータプロダクツ最新情報
～CDH4、Cloudera

ストリームデータ分散処理基盤「Storm」

NTTデータ
基盤システム事業本部
OSSプロフェッショナルサ

15:45～16:25

イルのHadoop活用事例～

株式会社リクルートライフスタイル
ネットビジネス推進室
ウェブマーケティンググループ
前田 周輝

> 詳細

Manager4、そしてImpala～

Cloudera株式会社
カスタマーオペレーションズエンジニア
Hadoopエバンジェリスト
嶋内 翔

> 詳細

ービス 主任
岩崎 正剛

> 詳細

16:35～17:15

事例

Hadoop & RabbitMQを利用したTwitter全量リアルタイム解析

NTTコミュニケーションズ株式会社
先端IPアーキテクチャセンタ
原 謙治

> 詳細

全般

NTTデータのトップ営業が伝授するHadoop採用を上司に説得する "とっておき" の方法

NTTデータ
パブリック＆フィナンシャル事業推進部
技術戦略推進部 システム企画室
課長代理
福井 秀夫

> 詳細

Jubatus：オンライン機械学習向け分散処理フレームワーク

NTTソフトウェアイノベーションセンター
分散処理基盤プロジェクト
研究員
小田 哲 ほか

> 詳細

C1：ここまで来た！OSS統合運用管理ツール「Hinemos Ver.4.0」



NTTデータ 基盤システム事業本部 システム方式技術ビジネスユニット 第三
技術統括部 主任

熊原 奈津子

NTTデータが開発・展開する国産の統合運用管理ツール「Hinemos」をご紹介します。

Hinemosは監視機能、及びジョブ制御機能を有する製品として知られていますが、それだけではありません。仮想化環境における運用支援機能や仮想ネットワーク（SDN）への対応などを進めています。当セッションでは先日開催されたHinemos World 2012での発表内容も含め、Hinemosの最新情報をお伝えします。

A2 (40min) : Hadoopサポート担当者はみた！やんちゃな象さんHadoopとの上手な付き合い方

NTTデータ 基盤システム事業本部 OSSプロフェッショナルサービス 主任
山下 真一

様々な導入方法やチューニング方法、多くのバグの改修によってHadoopは以前より容易に利用できるようになりました。そして、暴れそうになっても多くのなだめる術を習得しました。

Hadoopサポートサービスの視点で、長い期間Hadoopクラスタを運用する場合に抑えておきたいポイントを解説します。

C2：クラウド構築のスタンダードへと進化する「OpenStack」のご紹介



NTTデータ 基盤システム事業本部 システム方式技術ビジネスユニット 第三
技術統括部 シニアエキスパート

梶本 圭

NASA のcontractor達のWeekend programmingから始まったOpenStackは、わずか2年で世界中にひろまり、約150もの企業を巻き込んだビックプロジェクトとなりました。昨今では、米国だけでなく、日中韓のアジア諸国、欧州各国や南米でもユーザグループが発足し、事例も続々と報告されています。

本セッションでは、OpenStackという言葉自体はじめての方も対象に、OpenStackの魅力やその活用についてご紹介します。また、OpenStackを活用したNTTデータのソリューションをご紹介します。プライベートクラウド・パブリッククラウド構築にOpenStackが有力な選択肢であることを、是非知って頂ければ幸いです。

A3 (40min) : 【事例】 OKWaveにおけるHBase活用事例のご紹介



株式会社オウケイウェイヴ
技術本部 副本部長
兼 プラットフォーム開発部 マネージャー
鈴木 康郎

OKWaveでは、「"ARIGATO"で世界をつなぎ幸せで満たす」を実現するため、日々発生する様々な情報を蓄積・分析・提供するためのプラットフォームの一部にHBaseを活用しています。

本セッションでは、OKWaveでのHBaseの活用方法と、導入に至るまでにクリアした様々な問題と対処内容についてご紹介します。

C3：NTTデータ流 PostgreSQLの現在と未来



NTTデータ 基盤システム事業本部 システム方式技術ビジネスユニット 第三
技術統括部 課長

徳田 浩

オープンソースのDBMSであるPostgreSQLは着実な進化をとげています。
その進化したPostgreSQLがNTTデータでどのように使われているのかを事
例を基に紹介します。

また、商用データベースからの乗り換えの実際やPostgreSQLを活用した新
たな取り組みであるGresCubeなど、ますます広がる適用領域を通じて未来
への可能性を探ります。

A4：【事例】分析現場はどう変わったのか？～リクルートライフスタイルのHadoop活用事例～

株式会社リクルートライフスタイル ネットビジネス推進室 ウェブマーケティンググループ 前田 周輝

リクルートライフスタイルは、飲食、美容、国内・海外旅行、学び、通販など、生活に密着するWebサービスを提供しています。日々生成されるアクセスログを解析し、ROI改善のためのレポート作成や、1to1のレコメンドエンジンの開発など、カスタマサービスの向上を図るためHadoopを活用しています。

同時にDWHも活用しており、両者を適材適所で使い分けています。本セッションではHadoopを導入することによる事業的なメリットやDWHとの使い分けポイントを紹介しつつ、我々が行っているデータ分析の事例や見えてきた課題などをご紹介します。

B4 : Cloudera が提供するビッグデータプロダクツ最新情報 ～CDH4、Cloudera Manager4、そして Impala～



Cloudera株式会社 カスタマーオペレーションズエンジニア Hadoopエバンジェリスト 嶋内 翔

Cloudera が提供するビッグデータ・プラットフォーム「Cloudera Enterprise」の根幹をなす、Hadoop を中心としたディストリビューション「CDH」と、運用管理ソフト「Cloudera Manager」の最新情報について紹介いたします。さらに、Cloudera が新たに発表したデータサイエンティストのためのリアルタイム分析基盤「Cloudera Impala」についても紹介いたします。

対象者: Apache Hadoop を概要レベルで理解している技術者、自社のデータ活用について強い関心のあるCIO、データサイエンティスト

C4：【テクニカル】ストリームデータ分散処理基盤「Storm」のご紹介

NTTデータ 基盤システム事業本部 OSSプロフェッショナルサービス 主任
岩崎 正剛

StormはTwitter社が公開したOSSのストリームデータ分散処理基盤です。
大規模データの分散処理についてはHadoopがデファクトスタンダードとな
った感がありますが、本セッションではStormの技術的な側面を紹介しつ
つ、Hadoopとは少し違う分散処理基盤の選択肢と可能性を探ります。

A5：【事例】Hadoop & RabbitMQを利用したTwitter全量リアルタイム解析



NTTコミュニケーションズ株式会社 先端IPアーキテクチャセンタ 原 謙治

NTTコミュニケーションズはソーシャルメディアをリアルタイムに解析する大規模データ処理基盤を開発しており、クチコミ分析サービス

「BuzzFinder」では日本語ツイートの全量をリアルタイムに分析しています。

本セッションではHadoopとRabbitMQを活用した大規模日本語データ解析の事例をご紹介します。

B5：NTTデータのトップ営業が伝授するHadoop採用を上司に説得する "とっておき"の方法



福井 秀夫

NTTデータ パブリック＆フィナンシャル事業推進部 技術戦略推進部 システム企画室 課長代理

『ビックデータって何のデータですか？』

『Hadoopって何の略ですか？』

今まで様々なところでビックデータ関連の話をすると、こうした様々な質問を受けます。

本セッションは技術的なセッションとは異なり、Hadoopの動向をお客様に説明してきた講演者が、投げかけられた質問や相談をまとめ、導入に向けた方策を考えます。

Hadoopを導入したいと思うエンジニアの方が経営者や上司にうまく説明できないと悩んでいる方、部下が最近Hadoop導入したいって言ってきたけど、よく理解できないという方に送るセッションです。

C5：Jubatus：オンライン機械学習向け分散処理フレームワーク

NTTソフトウェアイノベーションセンター 分散処理基盤プロジェクト 研究員 小田 哲

NTTデータ 基盤システム事業本部 OSSプロフェッショナルサービス 課長代理 下垣 徹

NTTソフトウェアイノベーションセンタとPFIは2011年10月に、オンライン機械学習向け分散処理フレームワーク JubatusをOSSとして公開しました。初版公開後もほぼ3ヶ月置きに機能追加を伴うバージョンアップを行ない、2012年11月現在、間もなく0.4.0のリリースが予定されております。本セッションではビッグデータの分析において、Jubatusの適用領域や目指している世界を紹介し、それらを実現する方式の概要をご説明します。